

世界はひろいですよ

お楽しみに!



仏パリの国際会議場にて撮影

むかいだ きょうこ
向井田 恭子 さん

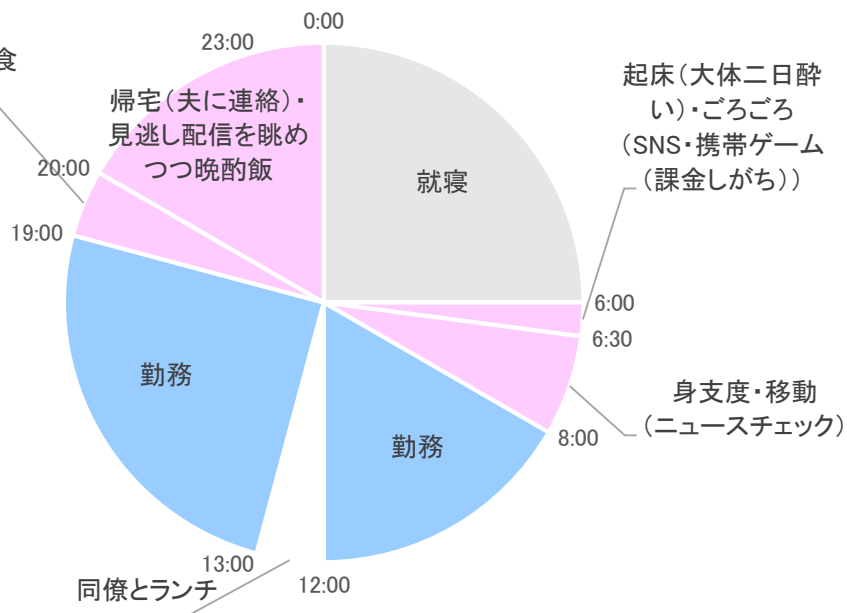
秋田高専卒業・長岡技大
(材料工学専攻)修了
日本原子力研究開発機構入社
現在、内閣府科学技術・イノベーション
事務局に派遣中。

✓ 向井田さんの 日々のルーティン

【三箇条】

- ① 嫌な事は次の日には忘れよ
大体晩酌で忘れませう。
大事なことも忘れませう。
- ② 人は人・自分の仕事をしろ
結局職場の人間関係が一番の
ストレス。でも人様をとやかく
言う前にお前(私)がちゃんと
しろ、という自己暗示。
- ③ 「おかえり・ただいま」を忘れずに
単身赴任者(別居婚ともいう)
に挨拶は大事なコミュニケーション
ツール(おりコン防止)

移動(たまに飲食
店を物色)



✓向井田さん “私のライフチャート”

出生～中学校 高専時代 技大時代 社会人～30代前半 30代中盤～40代 現在



出来事

産まれて育つ。純粋が故に中学を卒業する頃には立派なおたくになる。

高専始まって以来の女子半数のクラスで5年間培養される。

ヲタクからバンドマンになる。遊んでいた記憶しかないけど一応研究はしていた・・・

「夢のエネルギーの実現」という目標に魅かれて原子力機構に入社…も3年で外務省・在外公館派遣。

機構に戻りすぐ福島第一原子力発電所事故。復興と原子力発電の意義を考え続ける。

謎の2回目役所派遣中。人生・・・

影響を受けた出来事
出会い

若くして亡くなった祖母。イタコさんによとずっと傍で護ってくれているらしい。

「今を生きる」が口癖の親友。何事も挑戦してこそ、の精神を学ぶ。

師に恵まれる（高分子材料研究室の先生方！）。出来の悪い学生を導いて下さいました。

役人の皆さん。どんな時でも国民の事を考える姿勢とその堅持を学ぶ。

各国研究機関のリーダーたち。「外から見た日本」「自国技術へのプライド」を学ぶ。

出会いたい。

成功体験

中3の前半に勉強（と理科のイケメン先生）にハマり健気に猛勉強。内申点が爆上がりする。

学生会に入りプロジェクトを企画・運営する難しさとおもしろさを体験。

目いっぱい青春を謳歌。

激務と圧力に耐え必死に仕事と英語勉強に取り組む事でメンタル強化と英語能力微増に成功。

役所経験を国際協力の企画調整業務に活かし強みに変える事に成功。

成功したい。

失敗体験

追憶のヲタク時代。

授業中に居眠りをしすぎて爆上がっていた内申点を爆下がらせる。

留学を経験すれば良かった。この時代の唯一の後悔。

原子力の知識が殆どないまま出向してしまい最初は大惨事。

発電所事故後の電話相談対応。今でも色々と思いを返しては反省します。

失敗しませんように。

✓ 向井田さんにいろいろお聞きしました!

今のこの仕事(職業)を選んだきっかけは?

「未来のエネルギーをつくる」仕事に魅かれました。原子力研究開発がこれほどまでに政治と世論に振り回される世界とは知りませんでした。

技術者と社会を繋ぐ仕事がしたいと思っていたので、思い描いていた仕事とは少し違いますが、なんとなくそのような仕事ができているように思います。

この仕事を続けていてよかったと思うところはありますか?

国際協力に関わる業務が長かったので、様々な国でその土地の文化や食、物事の考え方に接する機会をたくさんいただいた事です。

ロールモデルを教えてください

これといって。

でも「この人仕事できるな～」と思える女性と出会って「わたしも頑張ろ・・・」と思います。

学生時代の自分を振り返って

技大時代は恋愛とサークル活動と研究室行事(長岡花火とか合宿とか...)ばかりが思い出され、決して勤勉な学生ではなかったですが、そういった楽しい経験が今の自分を創っているように思います。

青春でした。

ワークライフバランスについて教えてください

現職ではなかなか難しい場合もありますが休める時は休み、よく食べよく寝ることが一番です。

あと毎日の晩酌。。



社会に出る前の皆さんへメッセージをお願いします!

わたしも偉そうな事を言えるような人生ではないのですが、仕事は毎日楽しく過ごすための手段ですので(私にとっては、ですが。使命を見つけた人はそれを追求するのみ!)

まずは今自分が何に興味があるか、人よりちょっと得意な事や苦じゃない事を見つけてみましょう。社会には良くも悪くも自分と考えや習慣の違う、自分の「普通」とは違う変な人がたくさんいます。

また、日本の外には本当にたくさんの文化があります。

みなさんはその中で生きていく準備をしているところですね。世界は広いですよ。お楽しみに。